

平成31年度

事業報告書

認定特定非営利活動法人 日本若手精神科医の会

1 事業の成果

平成31年度も、精神医学教育の推進のため、研修会・ワークショップを開催した。さらに精神医療の啓発活動として精神医療に関する海外の出版物の翻訳・出版や、インターネットを通じた情報提供を行い、各地での交流会も増え、成果を得ることが出来た。また、年度後半はコロナウイルスの影響で多少の計画変更も余儀なくされたが、今後の活動・運営におけるリスク管理という点で学ぶことも多い年度であった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【3,578】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
精神医療に関する調査及び研究事業	精神医療に関する意識調査を行う。	通年	国内及び海外の多施設	多数	精神科医及び関心のある市民など不特定	多数	0
精神医療に関する普及啓発事業	国内外の学会において、調査・成果物を公開すると共に、精神医療に関する普及啓発活動を目的とする団体との情報交換及びネットワーク構築を行う。	通年	国内及び海外の学会	多数	精神科医及び関心のある市民など不特定	多数	0
精神医療に関する普及啓発事業	若手精神科医の学術・臨床的発展のための研修会を企画・運営し、その成果物を一般に公開する。	令和2年 2月14日～ 2月16日	京都大学百周年記念館	40名	若手精神科医を含めた医療者、関連する職種、市民など	多数	3,541
精神医療に関する普及啓発事業	臨床疫学研究ワークショップを企画・運営する。	通年	国内及び海外の学会	多数	精神科医など研修参加者	多数	0
精神医療に関する情報提供事業	精神医療に関する書籍の翻訳・出版を行う。	通年	国内の多施設、インターネット上	多数	精神科医及び関心のある市民など不特定	多数	0
精神医療に関する普及啓発活動	若手精神科医の学術・臨床的発展のための研修会 (Regional CADP) を行う。	5月 1月～2月	関西・関東 北海道	多数	精神科医及び関心のある市民など不特定	多数	37

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)